

教科名	保健体育	科目	体育実技	週授業時間	1 時間
-----	------	----	------	-------	------

1. 科書および副教材・参考書

保健体育（大修館）

2. 授業の目標および内容

<サッカー>

ゴール型競技では、サッカーを取り上げ、脚でボールを扱うことに慣れ、基本的な技術を身につけて技能の修得に応じた様々なルールのゲームを行う。チームにおける自己の役割を理解し、互いに協力して攻防の作戦を立案し、練習を工夫してゲームができるようにすると共に、ルールを守ることや勝敗に関して公正な態度がとれるようにする。また、勝敗を競う過程や結果に楽しさや喜びを味わえるようにする。

<卓球>

ネット型競技では、卓球を取り上げ、基本的技能の習得に加えて、技能に応じた戦術、作戦を重視した攻防を展開できるようにする。

<陸上競技>

陸上競技は、走・跳・投からなる最も基本的な運動であり比較的結果が明確に現れる種目である。種目の特性を理解し、自己の能力に応じた目標を設定しながら互いに協力して練習を行い、仲間の技術を観察する中で積極的に課題を解決していく態度を身につける。また、自己の能力を最大限発揮して技能を高め、記録に挑戦していく強い意志を育てる。

3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期	
定期試験	一次 なし	二次 なし	一次 なし	二次 なし	期末 なし	
学力試験	第 1 回 なし		第 2 回 なし		第 3 回 なし	

内容・難易度について

筆記試験は行いませんが、各学期毎それぞれの種目につき、技能テストを実施します。

4. 課題・補習について

特になし

5. 評価の視点

実技点 8 0 点（自己の能力と各種の運動の特性に応じた技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうとともに、体力を高めるための運動の合理的な行い方を身に付けます。）

参加点 2 0 点（欠席・見学・服装・態度・遅刻に関しては、減点対象とします。）

以上 1 0 0 点満点で、実技 8 0 %・武道・ダンス 2 0 %で換算します。

